

平成27年度

事業報告書

高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」

軽費老人ホーム ケアハウス月見ヶ丘
デイサービスセンター月見ヶ丘
ヘルパーステーション月見ヶ丘
特別養護老人ホーム ウィズ月見ヶ丘
特別養護老人ホーム ウィズ月見ヶ丘 ショートステイ
萩の里介護支援センター
住宅型有料老人ホーム ムーンヒルズ

高齢者福祉複合施設「壱ノ町」

特別養護老人ホーム 壱ノ町
特別養護老人ホーム 壱ノ町 ショートステイ
デイサービスセンター壱ノ町
壱ノ町介護支援センター

塩竈市南部・東部地区地域包括支援センター



社会福祉法人 萩の里

平成27年度 事業報告

社会福祉法人 萩の里

1. 利用者等への基本的考え方

利用者、入居者及び地域への基本的考え方は、次の「三つの柱」を法人理念としている。

- (1) 一人ひとりの希望を大切にし、自分らしい生活を送れるよう支援します。
- (2) 相手の立場や気持ちを思いやり、心あるサービスに努めます。
- (3) 安心して心豊かな生活ができる、地域づくりに貢献します。

2. 事業概要

(1) 全体事業概要

法人全体として、次の事業所等を設置運営している。（法人設立：平成16年8月）

開設時期		事業所名	
第一次	平成17年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・軽費老人ホーム 「ケアハウス月見ヶ丘」 ・デイサービスセンター月見ヶ丘 ・ヘルパーステーション月見ヶ丘 	高年齢福祉複合施設 「月見ヶ丘」
	平成18年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・萩の里介護支援センター 	
第二次	平成20年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型小規模特別養護老人ホーム 「ウイズ月見ヶ丘」(ショートステイ併設) ・住宅型有料老人ホーム 「ムーンヒルズ」 <p>※平成18年10月に塩竈市が募集した、地域密着型の介護老人福祉施設設置法人として、19年1月に当法人が選出された。</p>	高年齢福祉複合施設 「月見ヶ丘」
第三次	平成25年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム 「壱ノ町」(ショートステイ併設 H26.11.1) ・デイサービスセンター壱ノ町 ・壱ノ町介護支援センター <p>※平成23年6月に利府町が募集した、広域型の介護老人福祉施設設置法人として同年8月に当法人が選出された。</p>	高年齢福祉複合施設 「壱ノ町」
	平成27年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・塩竈市南部・東部地区地域包括支援センター <p>※平成26年10月に塩竈市が募集した、塩竈市地域包括支援センターの業務委託法人として当法人が選出された。</p>	地域包括支援センター

【事務室部門】

1. 稼働率・人件費率等（収支背景）

(1) 各事業所稼働率等

平成27年度 各事業所稼働率（4月1日から翌年3月31日までの累計）

ア 高齢者福祉複合施設「月見ヶ丘」（以下、「月見ヶ丘」という。）

	ケアハウス	デイサービス	特養	有料
定員等	30床	36名	29床	26室
稼働率	99.4%	79.5%	96.8%	92.6%

イ 高齢者福祉複合施設「壱ノ町」（以下、「壱ノ町」という。）

	特養	ショート	デイサービス
定員等	100床	20床	24名
稼働率	81.3%	64.2%	89.5%

※ デイの定員はH27.4～11が20名、H27.12～28.3 24名

(2) 人件費率等

事業活動（計算書）における正味のサービス活動収益に対する人件費の占める割合

人件費率 = (人件費 + 福利厚生費) ÷ (サービス活動収益 - 経常経費寄附金収益)

月見ヶ丘	ケアハウス	デイ	ヘルパー	特養	支援	有料	
26年度	52.1%	63.7%	241.2%	70.1%	86.4%	33.9%	
27年度	55.8%	72.0%	161.2%	67.8%	76.0%	37.3%	
壱ノ町		デイ		特養	支援		
26年度		72.2%		65.7%	90.3%		
27年度		59.6%		62.5%	82.9%		
包 括					包 括		全 体
26年度					—		65.1%
27年度					60.8%		63.0%

※ 特養には併設ショートを含む。

2. 職員状況

(1) 採用・退職 採用は当初所属・身分 (H27. 4. 1~H28. 3. 31)

27年度		介護職	看護職	相談員	CM	事務室	合計 (人)		
月見ヶ丘	採用	職員	3				1	4	12
		非常勤	4	1			3	8	
		計	7	1	0	0	4	12	
	退職	職員	2	1		1	1	5	8
		非常勤	3					3	
		計	5	1	0	1	1	8	
老ノ町	採用	職員	19	1		1		21	30
		非常勤	3	3			3	9	
		計	22	4	0	1	3	30	
	退職	職員	7			1		8	14
		非常勤	2	1			3	6	
		計	9	1	0	1	3	14	
包括	採用	職員	1			1	2	4	4
		非常勤						0	
		計	1	0	0	1	2	4	
	退職	職員						0	0
		非常勤						0	
		計	0	0	0	0	0	0	
合計	採用	職員	23	1	0	2	3	29	46
		非常勤	7	4	0	0	6	17	
		計	30	5	0	2	9	46	
	退職	職員	9	1	0	2	1	13	22
		非常勤	5	1	0	0	3	9	
		計	14	2	0	2	4	22	

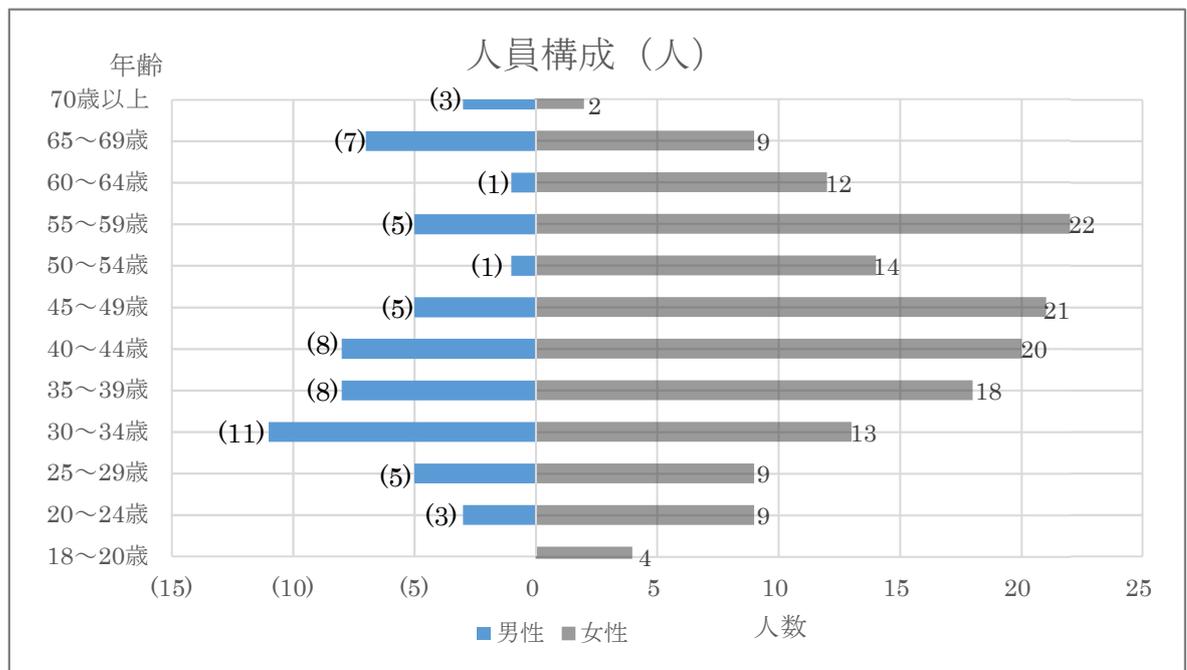
(2) 職員配置 (主たる配置) (H28. 3. 31)

(人)	職員			非常勤職員			合計			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
月見ヶ丘	ケアハウス	3	10	13	1	4	5	4	14	18
	デイサービス	0	12	12	1	1	2	1	13	14
	ヘルプステーション	0	2	2	0	1	1	0	3	3
	特養	2	15	17	0	11	11	2	26	28
	支援	3	2	5	0	0	0	3	2	5
	事務室	1	4	5	4	4	8	5	8	13
計	9	46	55	6	21	27	15	67	82	

	(人)	職 員			非常勤職員			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
壱ノ町	特 養	21	29	50	4	21	25	25	50	75
	ショート	3	9	12	2	5	7	5	14	19
	デイサービス	1	5	6	2	6	8	3	11	14
	支 援	2	2	4	0	0	0	2	2	4
	事務室	3	2	5	3	5	8	6	7	13
	計	30	46	76	11	37	48	41	83	124
包 括 計		1	3	4	0	0	0	1	3	4
法 人 計		40	95	135	17	58	75	57	153	210

常勤・非常勤比 64.3% 35.7% 100%
 男女比 29.6% 70.4% 22.7% 77.3% 27.1% 72.9% 100%

(3) 職員人員構成 (H28. 3. 31)



	月見ヶ丘			壱ノ町			包 括			法人全体		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平均年齢 (歳)	49.7	47.5	47.9	42.3	38.4	39.7	38.0	40.0	39.5	44.2	42.3	42.8
勤務年数 (年)	4.3	4.5	4.5	2.6	2.3	2.4	2.10	2.3	2.7	3.0	3.2	3.2

(4) 職員健康診断

定期健康診断 H27. 4. 21 ～ 4. 24 121名
 腰椎検査 H27. 4. 21 ～ 4. 24 92名
 H27. 11. 16 ～ 11. 19 98名
 夜勤者等検診 H27. 11. 16 ～ 11. 19 55名

3. 委員会・会議等

(1) 全体会、リーダー会議、連絡会議（壱ノ町のみ） ※（毎月1回）

(2) 委員会設置状況（13委員会）

- ① 衛生委員会 ② 苦情対策委員会 ③ 事故防止検討委員会
- ④ 身体拘束廃止委員会 ⑤ 感染症対策委員会 ⑥ 防火管理・災害対策委員会
- ⑦ 介護環境整備委員会 ⑧ 研修学習・マニュアル整備委員会
- ⑨ 接遇向上委員会 ⑩ 行事委員会 ⑪ ボランティア・実習等受入委員会
- ⑫ 給食委員会 ⑬ 車両運行管理委員会

(3) 入居検討関係

- ① ケア入居検討委員会
- ② 特養入居検討委員会

(4) 家族等懇談会

- ① 運営推進会議 （特養 月見ヶ丘、壱ノ町） 家族代表、職員、行政等
- ② 施設・家族等連絡会（ケアハウス） 入居者、家族、職員
- ③ 家族懇談会 （特養） 入所者、家族、職員
- ④ 運営懇談会 （有料 ムーンヒルズ） 入居者、家族、職員

4. 研修等

(1) 内部研修会開催状況

- 4/22 認知症ケアについて 18名
- 5/18.20 普通救命救急講習会 44名
- 5/27 事故防止について 18名
- 6/23 食中毒予防について 13名
- 7/22 非常災害時における対応について 15名
- 8/26 緊急時対応について 12名
- 9/23 看取りケアについて 14名
- 10/28 介護予防について 16名
- 11/26 ノロウイルス感染症について 15名
- 12/22 事故防止について 24名
身体拘束等排除の取組について 24名
- 12/23 胃瘦研修 8名
- 12/25.26 胃瘦研修 14名
- 1/27 苦情解決制度、苦情対応等について 14名
- 2/24 接遇について 21名
個人情報・プライバシー保護について 21名
- 3/18 職員倫理研修会（外部講師） 40名

(2) 外部研修参加状況

「月見ヶ丘」

27年4月	2日間	2件	新人職員研修	他
5月	9日間	8件	雇用管理責任者研修	他
6月	11日間	11件	メンタルケア研修	他
7月	17日間	17件	介護福祉養成施設実習指導研修	他
8月	6日間	6件	社会福祉施設労務管理研修	他
9月	14日間	14件	福祉サービス苦情解決に関する研修	他
10月	15日間	12件	介護職員研修	他
11月	23日間	19件	コミュニケーション技術・対人援助技術研修	他
12月	17日間	13件	管理者等研修	他
28年1月	6日間	6件	保健・医療・福祉等	他
2月	4日間	4件	宮城県ユニットケア研修	他
3月	8日間	8件	高齢者・障がい者権利擁護・虐待対応セミナー	他

他に複数日に渡るもの

介護支援専門員更新研修

介護力向上講習会

宮城県認知症介護実践者研修

介護実践者研修

宮城県喀痰吸引等研修

生活支援コーディネーター養成研修

「壱ノ町」

27年5月	8日間	3件	高齢者ケアに関するセミナー	他
6月	14日間	12件	社会福祉施設新任職員研修	他
7月	19日間	15件	社会福祉施設中堅・監督職員研修	他
8月	7日間	7件	高齢者急変時の対応研修	他
9月	8日間	6件	介護支援専門員専門研修	他
10月	10日間	10件	事務職員研修	他
11月	16日間	13件	認知症介護実践者研修	他
12月	15日間	12件	アンガーマネジメント研修	他
28年1月	5日間	5件	要介護者口腔ケア支援者研修	他
2月	4日間	4件	ユニットケア研修	他
3月	5日間	5件	装具研修会	他

5. 消防訓練等

(1) H27. 5. 29 夜間想定避難訓練 (高齢者福祉複合施設「壱ノ町」)

特養 職員6名 入居者78名

デイサービス 職員6名 利用者17名

その他職員 特養3名 事務室6名 支援1名 宿直3名 計120名

(2) H27. 6. 16 夜間想定避難訓練 「月見ヶ丘」

ケアハウス 職員 1 名 入居者 29 名 特養 職員 2 名 入所者 26 名

デイサービス 職員 3 名 利用者 26 名

ムーンヒルズ 職員 1 名 入居者 25 名 事務室等 職員 32 名

職員 39 名、入居者(ケア 29 名、特養 26 名、ショート 0 名、ムーン 25 名、デイ 26 名)計 145 名

(3) H27. 10. 16 昼間想定避難訓練 「月見ヶ丘」

ケアハウス 職員 9 名 入居者 27 名 特養 職員 7 名 入所者 27 名

デイサービス 職員 12 名 利用者 27 名

ムーンヒルズ 職員 3 名 入居者 25 名 事務室等 職員 9 名

職員 40 名、入居者(ケア 27 名、特養 27 名、ショート 0 名、ムーンヒルズ 25 名、デイ 27 名)計 146 名

(4) H27. 10. 26 昼間想定避難訓練 「壱ノ町」

特養 職員 25 名 入居者 74 名

デイサービス 職員 7 名 利用者 17 名

その他職員 事務室 6 名 支援 4 名 宿直 3 名

テナント等 厨房 1 名 計 141 名

※このほか、特養・ショートについては、毎月定期的に避難訓練を実施。

(5) 緊急連絡網

人事異動等の際に緊急連絡網の再編

(6) 災害時、緊急メール

新規採用者等 メール登録、到達確認

(7) 災害伝言ダイヤル

NTT回線(171)を利用した災害伝言ダイヤルの活用、体験利用実施

(8) 災害協定

宮城県老人福祉施設協議会「石巻・黒川地区災害時相互支援協定」の締結

(9) 福祉避難所協定

災害時における福祉避難所協定(多賀城市・利府町)

6. 地域連携

「月見ヶ丘」

(1) ボランティア

定期：民謡教室(毎月1回)、書道教室(月2回)、絵手紙教室(月1回)

墨絵教室(月1~2回)、リリースコール(毎月)、歌唱指導等

不定期：東北学院大学OB合唱団、東北学院高校吹奏楽部、新大日向町内会、モッシー

ヤズオーケストラ、利府聖光幼稚園、手話サークル等

(2) 実習生受入 専門学校介護実習 19名 ケアハウス

(3) 「るなほーる」(地域交流ホール)の外部団体活用 塩釜歯科医師会

「壱ノ町」

(1) ボランティア

定期：書道教室(月1回)、メガネのパリミキ(3月1回)

不定期：リリースコール、葉山保育園等

- (2) 「刈安ホール」(地域交流ホール)の外部団体活用
宮城県ケアマネジャー協会塩釜支部
LM・ラバーズ(緑を愛する会)、葉山ひまわり会、宮城県歯科医師会

7. 苦情・意見・要望等 対応

(1) 苦情対策等

① 苦情対策委員会の設置、苦情内容の公表等

第三者委員を含めた委員会において苦情内容等の協議、また、上期、下期に分け苦情内容・対応等を掲示により公表している。職員に対しては内部研修会の開催により、苦情受付体制、発生時の取扱い、対応、規程内容等を周知している。

② 福祉サービスの苦情解決に関する研修会への参加

H27. 9. 4	第三者委員対象	第三者委員	1名	出席
H27. 9. 8	職員対象	職員	4名	出席

③ 上半期苦情分

「月見ヶ丘」

①苦情等	サービスに係るもの等	9件	(支援1件、デイ5件、ウイズ2件、有料1件)
②要望等	施設対応等	0件	(全体0件)

「壺ノ町」

①苦情等	サービスに係るもの	2件	(特養2件)
②要望等	施設対応等	0件	

④ 下半期苦情分

「月見ヶ丘」

①苦情等	サービスに係るもの等	5件	(支援1件、デイ2件、ウイズ1件、有料1件)
②要望等	施設対応等	1件	(有料1件)

「壺ノ町」

①苦情等	サービスに係るもの	1件	(支援1件)
②要望等	施設対応等	0件	

(2) 接遇向上とアンケート等の実施 (月見ヶ丘：接遇向上委員会)

① 利用者満足度調査の実施と結果公表

27年7月から8月にかけて、利用者、入居者及びその家族に対し施設利用に係る満足度アンケート調査を実施。結果については、利用者家族に送付するとともに、各事業所に掲示を行っている。

② マナーアップキャンペーンの実施

年間3回のキャンペーンを実施した。事業所目標、個人目標を設定し、身だしなみ、言葉づかい、態度、迅速な対応について自己評価、事業所評価を実施し接遇向上に努めた。

8. 理事会・評議員会

H27. 5.24 評議員会、理事会

- ① 平成 26 年度事業報告案承認の件について
- ② 平成 26 年度決算報告案承認の件について

H28. 1.30 評議員会、理事会

- ① 平成 27 年度補正予算（案）について
- ② 定款の一部改正について（介護予防・日常生活支援総合事業の追加）
- ③ 経理規程の一部改正について（残高の確認・財務諸表の開示方法変更）
- ④ 就業規則等の一部改正について（マイナンバー制度導入及び勤務時間、特別休暇見直しによる職員就業規則・非常勤職員就業規則の改正）

H28. 3.26 評議員会、理事会

- ① 就業規則等の一部改正、新設について（有給休暇、給与規程、慶弔規程の見直し及び表彰規程の新設による職員就業規則・非常勤職員就業規則の改正）
- ② 塩竈市地域包括支援事業所事務所の賃貸借契約の変更について
- ③ 軽費老人ホーム ケアハウス月見ヶ丘 施設長の任免について ※理事会のみ
- ④ 施設に係る保守契約等の締結について
- ⑤ 役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部変更について ※理事会のみ
- ⑥ 平成 27 年度 補正予算（案）について
- ⑦ 平成 28 年度 事業計画（案）について
- ⑧ 平成 28 年度 資金収支予算（案）について
- ⑨ 評議員・顧問の任期満了に伴う改選について ※理事会のみ
- ⑩ 役員の任期満了に伴う改選について ※評議員会のみ

9. 職員処遇関係

理事会において、就業規則等、次の内容により改定、新設を行った。

(1) 就業規則

H28. 1.30 特定個人情報等取扱規程の追加、勤務時間の明示
特別休暇の付与について試用期間中の制限を撤廃

H28. 3.26 年次有給休暇付与の基準日を月の初日に変更
宿直夜勤の勤務追加、変則勤務手当新設

給与規程 H28. 3.26 宿直夜勤の勤務時間帯追加

職員慶弔規程 H28. 3.26 採用後 6 ヶ月経過の適用範囲を削除

表彰規程 H28. 3.26 表彰規程を新設し内容の明文化 (H28. 4.1 施行)

(2) 非常勤職員就業規則

H28. 1.30 特定個人情報等取扱規程の追加
特別休暇を無給休暇と明示し日数は就業規則に準じて改定

10. 監査

(1) 監事監査

H27. 5. 15 監事による監事監査を実施、適正であることの意見をいただいた。

(2) 会計外部監査

税理士事務所による監査を毎月実施、月次処理及び月次試算表を作成し経理規程に基づく報告を理事長に行っている。

(3) 福祉施設監査等

H27. 10. 6 医療機関立入検査（診療所）（宮城県）

ウイズ月見ヶ丘

H27. 11. 17 社会福祉施設等指導監査（宮城県）

ウイズ月見ヶ丘、ケアハウス月見ヶ丘

H27. 11. 17 介護保険法に基づく実地指導（宮城県）

萩の里介護支援センター、ウイズ月見ヶ丘、

ヘルパーステーション月見ヶ丘、

デイサービスセンター月見ヶ丘、

ケアハウス月見ヶ丘

H27. 11. 19 軽費老人ホーム事務費補助金実地指導（宮城県）

ケアハウス月見ヶ丘

※ このほか書面監査として、特別養護老人ホーム壱ノ町 資料提出

11. 介護サービス情報の公表調査

「月見ヶ丘」

H28. 1. 7 調査員2名来所

調査対象事業所 萩の里介護支援センター ヘルパー

調査票の提出のみ ケアハウス デイサービス ウイズ ショート

「壱ノ町」

調査票の提出のみ 特養、ショート、デイ、壱ノ町介護支援センター

※平成24年度から訪問調査は3年に1回実施。

なお、結果は宮城県のインターネットに掲載されている。

12. 外部加盟団体、外部委員等

(1) 外部加盟団体等

ア 宮城県老人福祉施設協議会

ケアハウス月見ヶ丘 (H17. 11 加盟、東北ブロック老施協、全国老施協含む)

ウィズ月見ヶ丘 (H24. 4 加盟、東北ブロック老施協、全国老施協含む)

特別養護老人ホーム壺ノ町 (加盟 H26. 5 加盟)

イ 宮城県社会福祉法人経営者協議会

ケアハウス月見ヶ丘、ウィズ月見ヶ丘、特別養護老人ホーム壺ノ町

(H26. 2. 5 加入、全国社会福祉施設経営者協議会含む)

ウ 全国個室ユニット型施設施設推進協議会

特別養護老人ホーム壺ノ町 (H25. 4. 12 加盟)

エ 全国特定施設事業者協議会

ケアハウス月見ヶ丘 (H27. 4 加盟)

オ 全国軽費老人ホーム協議会

ケアハウス月見ヶ丘 (H27. 4 加盟)

(2) 外部委員等

ア 阿部 仁美 理事長

利府町介護保険運営協議会 委員

利府町地域包括支援センター運営協議会 委員

塩釜地区消防事務組合介護認定審査会 委員

塩釜歯科医師会 副会長

イ 野村 浩司 ケアハウス施設長

宮城県老人福祉施設協議会 理事 (H23. 5～H28. 3)

【栄養・調理部門】

1. 食事サービスの提供について

「月見ヶ丘」

(1) 給食業務の外部委託

給食業務は日清医療食品株式会社に外部委託。

入居者・利用者様の声や職員との連携が図れるように、委託先の職員にも定例の給食委員会に参加いただいている。

(2) 食事提供形態

クックチルによる新調理・保存方法を活用しながら食事提供を行っている。

ケアハウス、デイサービス、ムーンヒルズ（有料）では、温冷ワゴン車を利用し、温かいものは温かいままに利用者様のテーブルの近くでお膳に配膳、家庭に近い環境での食事提供を行っている。

ウィズ（特養・ショート）では、温冷配膳車で各ユニットへ配食しており、自助食器、スプーン等を使用し、一人ひとりにあった食形態で提供をしている。

ヨーグルト製造機を導入、自家製ヨーグルトやヨーグルトドリンクの提供により入所者様には大変好評となっている。

(3) 配食数

1日当たり 朝食 71.0食、昼食 81.9食、夕食 72.7食 (H28.3.31現在)

年間 83,906食 (月平均 6,992食)

(4) 行事食について

各事業所実施の誕生会におけるお赤飯や誕生日ケーキが大変好評である。

4月	5月	6月	7月
誕生会（4回） （赤飯・ケーキ） お花見弁当（2回）	誕生会（6回） （赤飯・五目御飯 ・タケノコ御飯）	誕生会（6回） （赤飯・豆御飯）	誕生会（5回） （赤飯・五目御飯） 七夕（ちらし、 七夕ゼリー）
8月	9月	10月	11月
誕生会（5回） お盆料理	誕生会（6回） 敬老の日祝い膳	誕生会（6回） 芋煮会（敷地内）	誕生会（6回） 芋煮会（敷地内）
12月	1月	2月	3月
誕生会（4回） 冬至カボチャ クリスマス会 年越し料理	誕生会（6回） 正月料理（3日） 三日とろろ 七草がゆ、寿司屋台	誕生会（6回） ちらし寿司	誕生会（5回） ひな祭り （ちらし寿司） 寿司屋台

「壺ノ町」

(1) 給食業務の外部委託

平成25年5月より、日清医療食品株式会社に給食業務を委託。

入居者・利用者様の声や職員との連携が図れるように、委託先の職員にも定例の給食委員会に参加いただいている。

(2) 食事提供形態

クックチルによる新調理・保存方法を活用しながら食事提供を行っている。

特養では、温冷配膳車で適温にて各ユニットへ配食している。また、一人ひとりの摂取状況にあった食形態で提供、自力で召し上がって頂けるよう自助食器・スプーン等を活用している。

(3) 配食数

1日当たり 朝食 89食、昼食107食、夕食89食 (H28.3.31現在)

年間 91,414食 (H27.4.1～H28.3.31)

(4) 行事食について

各事業所実施の誕生会におけるお赤飯や誕生日ケーキが大変好評である。

4月	5月	6月	7月
誕生会 (3回) お花見弁当 昭和の日行事食	誕生会 (1回) 端午の節句行事食 菜食健美行事食	誕生会 (1回) 菜食健美行事食 世界遺産行事食	誕生会 (2回) 七夕献立 菜食健美行事食 土用の丑
8月	9月	10月	11月
夏祭り行事食 菜食健美行事食 世界遺産行事食 (広島) 南東北うまいもん祭り	誕生会 (2回) 敬老の日行事食 芋煮会弁当 世界遺産行事食 (島根) 菜食健美行事食	誕生会 (2回) 世界遺産行事食 (和歌山) 菜食健美行事食	誕生会 (4回) 世界遺産行事食 (日光) 菜食健美行事食
12月	1月	2月	3月
世界遺産行事食 (屋久島) 冬至かぼちゃ クリスマス お寿司の日 年越し料理 菜食健美行事食	誕生会 (2回) 正月料理 七草粥 世界遺産行事食 (知床) 菜食健美行事食	誕生会 (1回) 節分豆ご飯 バレンタイン行事食 世界遺産行事食 (青森) おでんの日	誕生会 (5回) ひな祭り行事食 世界遺産行事食 (沖縄) 菜食健美行事食

2. 食材料費について

	1人1日当たりの平均単価	1食当たり平均単価
「月見ヶ丘」	830.3円	276.8円
「壺ノ町」	822.6円	249.4円

単価算出にあたっては、特養で使用している、経管栄養剤、とろみ剤は含めていない。

3. 衛生管理について

衛生管理については、マニュアルにより手洗い等を励行するとともに、食材の流れや取扱い、調理手順についても温度・時間など徹底し行っている。

食事提供後の調理室内、温冷ワゴン車、テーブルなどの清掃も徹底し行っている。

各ユニット・フロアにある共用冷蔵庫についても毎週1回、清掃し、在庫食品の点検等を介護職員が行っている。

4. 栄養ケアマネジメントについて

「月見ヶ丘」

入所者様の食事摂取状況や体重の増減などを記録し、各事業所と連携し健康管理に役立てている。各事業所の担当者会議への出席、ご本人や家族様と食事について直接、ご意見等を伺う機会もあることから、内容を確認をしながら、食事提供を行っている。

栄養プラン作成にあたっては、栄養士がカンファレンスの結果などを基に作成している。利用者様よりアンケートなどにより聞き取りを行っている。また、昨年度より卓上アンケートを設置したことで、利用者様の声を調理室へ伝え、ご要望・改善等早急に対応している。

「壱ノ町」

入所者様の食事摂取状況や体重の増減などを記録し、各事業所で共有し健康管理に役立てている。ユニット会議やカンファレンスに出席し食事内容を検討、ご本人の課題を解決するために、多職種で取り組んでいる。

また、ミールラウンド（食事摂取状況確認）を行い入所者様の咀嚼や嚥下状態を確認している。担当者会議へ出席した際にご家族様にご意見等を伺う機会もあり、内容を確認しながらご本人に合った食事提供を行っている。

栄養プラン作成にあたっては、入所者一人ひとりの体重の推移や摂取量、水分補給量などを基に必要な栄養が摂取されているかを確認し、栄養状態の向上や維持に努めている。

5. 災害備蓄について

「月見ヶ丘」	入所者分、利用者100名分	水（20）3日分
	職員分 40名分	水（20）3日分
	食事	3日分

「壱ノ町」	入所者分、利用者150名分	水（20）3日分
	職員分 50名分	水（20）3日分
	食事	3日分

給食委託業者のネットワークにより、災害時においても食事の対応ができるよう、支援体制を組んでいる。

【清掃部門】

「月見ヶ丘」

(1) 清掃員

清掃員 3 名勤務体制で、毎日 2 名が本館・新館共用部分の清掃、手すり等の消毒等を実施している。

(2) 外部清掃業者 外部業者委託、定期清掃等を実施している。

- ・防虫防鼠作業（年 6 回）H27 5/19. 7/14. 9/17. 11/17 H28 1/19. 3/22
- ・定期清掃作業（年 2 回）H27 6/21. 22 11/29. 30
- ・受水槽清掃（年 1 回）H27 9/29

「壱ノ町」

(1) 清掃員

清掃員 4 名 主に共用部分を清掃。

(2) 外部清掃業者

- ・全館清掃 H27 6/22～28
- ・受水槽清掃（年 1 回）H27 11/26

(3) 水道検査等

- 簡易専用水道検査 H28. 2. 5
- 飲料水水質検査 H27. 12. 3

ケアハウス月見ヶ丘

1. 指定関係

軽費老人ホーム（ケアハウス）	H17. 9. 29 届出受理	（定員 30 名）
特定施設入居者生活介護	H17. 9. 30 指定	H23. 9. 30 指定更新
介護予防特定施設入居者生活介護	H18. 4. 1 指定	H24. 4. 1 指定更新
特定施設入居者生活介護短期利用	H27. 4. 1 届出	

2. 入居状況

(1) 入退居状況

（毎月末）

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
入居		1	1				2				1		5
退居		1	1				2				1		5
入居数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
延入居者数	900	923	896	930	930	900	891	900	930	930	829	930	
入居率	100%	99. 2%	99. 6%	100%	100%	100%	95. 8%	100%	100%	100%	98. 7%	100%	99. 4%

入居前 在宅 2 名、施設 2 名、有料 1 名

退居先 在宅 1 名、特養 1 名、医療機関 1 名、死亡 2 名

(2) 平均介護度、平均年齢等

	自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
27/3末	0	6	1	7	10	5	1	0	1.60	90.63才
30名	0%	20%	3%	23.3%	33.3%	16.6%	3.0%	0%		
28/3末	0	3	0	9	14	4	0	0	1.66	90.73才
30名	0	10%	0%	30%	46%	13%	0	0		

(3) 定期健康診断等

胸部レントゲン H27. 9.17 10名

歯科検診 H27. 5.28 15名

3. 行事实施状況

4月	5月	6月	7月
4/10. 12. 14. 23. 24 外出行事（お花見） 4/25 個別外出（誕生日）	5/31 おやつ作り （ホットケーキ）	6/18. 19. 22. 23. 25 買い物外出 （利府イオン）	7/1 . 3. 5 外出行事（買い物） 7/26 法人夏祭り
8月	9月	10月	11月
8/20 居酒屋・ビアガーデン	9/21法人敬老会 9/27 東日本自動車学校祭	10/18 ケアハウス開設10周年 記念昼食会	
12月	1月	2月	3月
12/23 萩の里クリスマス会	1/1.2 新年行事	2/3 節分豆まき 2/25 フラワーアレンジメント教室	3/27 お寿司の夕食会

4. 事業所内会議等

ケアハウス会議 毎月上旬1回（計11回 全体会議等内容伝達）

H27. 4/3 5/1 6/5 7/3 8/7 9/4 10/2 11/6 H28. 1/15 2/5 3/4

ケアハウス入居検討委員会 随時（計3回 入居者検討・選定）

H27. 5/11 6/5 10/16

5. 家族連携等

H28. 3/22 施設・家族等連絡会

H27 5月、9月、H28. 1月 ケアハウス便り発行

H27 10/18 ケアハウス月見ヶ丘 開設10周年記念食事会実施

DVD作成し、無料でご家族に配布した。

6. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

- ① 職員目線のケアにならないように、入居者の立場で考えることを意識し、日々業務に努めた。

- ② 要介護の入居者の身体介護から、支援の方のメンタルフォローまで幅広い対応をする一方、個別ケアを重視し、「その人らしさ」を大切に取り組んだ。
- ③ 行事、レクリエーションについては工夫を凝らし、さまざまな行事を企画運営する事で入居者の余暇の充実に取り組んだ。
- ④ 居室担当制からフロア担当制に変更し、職員が常にフロアに配置されているようにしたことにより、見守りの強化と更なる個別対応できる体制を整えることができた。

(2) 看護面の主なポイント

- ① 日常生活の関わりを通し、入居者の体調把握に努めると共に、受診付き添い、医療への情報提供を行うことにより、連携を図り、入居者の生活における医療的なバックアップに努めた。また、介護職、栄養士等他職種連携を行い、高齢者の日常を支えるために必要な医学的専門知識の浸透に努めた。
- ② 夜間看護体制を整えることにより、夜間の医療的バックアップが入居者の安心につながるように努めた。
- ③ 入居者及び家族への健康情報の提供を行い、わかりやすく説明を行うよう配慮した。
- ④ 施設内の衛生環境を整え、食中毒や感染症の流行の予防、防止に努めた。

(3) 生活相談員（対応の主なポイント）

- ① 「ひとりひとりの希望を大切にし、自分らしい生活を送ることができる」という法人理念に基づき、個別対応を重視した介護と家族への関わりを持ち入居者の満足度の向上に努めている。
- ② 入居者の身体レベルの低下と重度化に対応するため、福祉用具を始めとする介護に必要な環境整備等を迅速に行い、安全な生活ができるよう柔軟に対応している。
- ③ 訪問販売（コンビニエンスストア・乳酸菌飲料・パン）の充実に図り、入居者の利便性向上に努めた。また、代理買い物等で入居者へのサービス向上に努めた。
- ④ 介護ボランティア 1名 毎月2回 居室等清掃の支援をいただいている。

7. 実習受け入れ等

H27. 7/8.9	塩釜高校インターシップ受け入れ	1名
7/9	玉川中学校職場体験受け入れ	2名
8/7～22	東北文化学園専門学校 2学年	19名
11/5.6	松島高校インターシップ	1名
11/9～27	岩沼学園実習生	1名
H28. 1/14.15	EDC学院 実務者研修 実習	3名

8. 事故報告・ひやりはつと報告

- (1) 事故報告 25 件
- (2) ひやりはつと報告 14 件
- (3) 関連市町村への事故報告 0件

デイサービスセンター一月見ヶ丘

1. 指定関係

(定員 36 名)

通所介護	H17. 9. 30 指定	H23. 9. 30 指定更新
介護予防通所介護	H18. 4. 1 指定	H24. 4. 1 指定更新

営業区域 塩竈市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町

2. 利用者状況

(1) 月別利用者状況、平均稼働率等

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
新規登録	6	2	5	4	1	3	1	3	1	4	2	7	39
登録解除	2	4	3	2	1	8	3	4	3	2	4	2	38
利用者数	704	691	756	810	777	810	804	722	719	650	693	738	8,874
平均稼働	75%	74%	81%	83%	83%	87%	83%	80%	80%	75%	77%	76%	79.5%

(2) 平均介護度、平均年齢

	保険外	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
27/3末		8	8	29	23	12	10	3	1.80	86才
登録93名		1%	5%	34%	27%	17%	13%	3%		
28/3末	4	8	8	29	23	12	10	3	1.70	85才
登録97名	5%	9%	11%	33%	20%	8%	9%	5%	-	-1才

3. 主な行事実施状況

お花見会、敬老会、クリスマス会、誕生会

4. 事業所内会議等

デイ会議 毎月第1金曜日（全体会議等内容伝達）

レクリエーション会議 毎月第1金曜日（レク内容・新規ゲーム等検討）

ケアカンファレンス（介護保険更新時、ADL低下等時にアセスメント会議）

5. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

- ① 家庭的な雰囲気作りに努め、食事の配下膳、おやつ時のお好みのお茶の提供、洗濯物のたたみ、裁縫、手芸等を時間内に取り入れている。
- ② 入浴時の個別対応等プライバシーの配慮に努めた。
- ③ 昼食前の口腔体操により、嚥下機能の低下防止に取り組んだ。
- ④ 日本舞踊等による新たなプログラムを実施、活動プログラムの充実に努めた。
- ⑤ 書道教室時には、隣接の「るなほーる」（地域交流センター）の開放により教室に参加しやすくするとともに、法人内他施設入居者との交流を図った。
- ⑥ 月初に月間活動・行事予定等を記載した「月見ヶ丘通信」を発行し、利用者・家族への情報提供を行った。

(2) 看護面の主なポイント

- ① 来所直後よりバイタル測定を行い、状況変化がないか早期に発見できるように努めた。
- ② 体調変化があった場合は速やかに家族に電話連絡を行い、見守り・早退・通院などの対応を迅速に行った。
- ③ バイタルサイン、体重、食事状況、排泄、意欲、表情等を観察し、必要に応じ家族やケアマネジャーに報告を行った。
- ④ 新規利用者様で、吸引、胃ろうを必要とする希望者様がいたことから、受入対応等の体制整備を行った。
- ⑤ 個々の利用者ニーズ及び依頼書により個別機能訓練計画を立案し、対象者には個別機能訓練加算を請求した。

(3) 生活相談員（対応の主なポイント）

- ① 定員増員に伴う体制整備（職員の動き、配車や入浴対応など）
- ② サービス担当者会議への参加など家族やケアマネジャーとの連携強化
- ③ 地域ケア会議等に参加し、事業所の紹介を行いケアマネジャーや他事業所と情報交換を行った。

6. 事故報告・ひやりはっと報告

- (1) 事故報告 19件 (2) ひやりはっと報告 17件

1. 指定関係

訪問介護	H17. 9. 30 指定	H23. 9. 30 指定更新
介護予防訪問介護	H18. 4. 1 指定	H24. 4. 1 指定更新

2. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
新規登録	0	1	3	0	0	0	0	3	1	1	0	1	10
登録解除	2	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	6
利用者数	19	20	23	23	23	23	22	25	25	25	24	25	277

(2) 平均介護度、平均年齢等

		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
28/3末	介護保険	8	4	2	1	0	0	0	0.9	82.6才
登録	保険外	1	4	5	3	2	0	0		
28名	計	9	8	7	4	2	0	0		

(平均介護度 介護保険外を除く)

3. 事業所内会議等

新規利用者検討会議

サービス計画・評価についての検討会

サービス担当者会議へ出席

ヘルパー会議 毎月の定例実施(技術・知識習得のため、計画的な研修を実施)

4. サービス提供状況等

- ① 利用者のニーズを的確に捉え、訪問介護計画書に沿ったサービスの提供を実施する。
- ② サービス実施にあたっては、利用者様の生活習慣や要望を最大限尊重する。
- ③ ムーンヒルズ入居者様へサービス提供が主であるため、比較的自立度の高い方が多いが、心身の状況の観察を怠らず、必要時には担当ケアマネジャーやご家族、施設相談員との連携を密にして対応する。
- ④ 利用者の医療面での支援においては、関係各所へ情報の報告等を密に行い、適切な対応(声掛けを含む)を図るよう努めている。

5. 事故・ヒヤリハット 発生状況について

事故 1件 ヒヤリハット 0件

ウィズ月見ヶ丘（特養）

1. 指定関係

特別養護老人ホーム	H20. 8. 20 設置認可	(定員 29 床)
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	H20. 8. 21 指定	H26. 8. 21 指定更新

2. 入所状況

(1) 入退所状況

(毎月末)

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
入所	2	1	1	0	0	2	0	1	1	1	1	0	10
退居	1	0	1	1	1	0	1	2	0	1	0	0	8
入所数	28	29	29	28	27	29	28	27	28	28	28	28	337
延入所者数	843	871	852	871	852	854	891	843	860	861	803	868	10269
入所率	96.9%	96.9%	98.0%	96.9%	95.0%	98.1%	99.1%	96.9%	96.0%	96.0%	95.4%	96.5%	96.8%

入所前 在宅 3 名、医療機関 2 名、施設 5 名（老健 5 名）

退居先 医療機関 2 名、施設 1 名（老健 1 名）、死亡 5 名

(2) 平均介護度、平均年齢等

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
27/3末	0	3	5	8	13	4.1	88.7才
29名		10.3%	17.2%	27.6%	44.9%		
28/3末	1	1	2	12	12	4.2	85.0才
28名	3.5%	3.5%	7.2%	42.9%	42.9%	+0.1	-3.7

(3) 定期健康診断等

胸部レントゲン H27. 9/17 19名
インフルエンザ予防接種 H27. 11/2. 11/10 28名

3. 行事实施状況

4月	5月	6月	7月
お花見 誕生会 外食支援 避難訓練(日中想定)	端午の節句 誕生会 避難訓練(日中想定)	あやめ園見学	法人 夏祭り 誕生会 避難訓練(日中想定)
8月	9月	10月	11月
七夕、花火・納涼祭 誕生会 避難訓練(夜間想定)	法人敬老会、個別外出支援 東日本自動車学校 避難訓練(日中想定)	芋煮会	紅葉狩り 誕生会 避難訓練(日中想定)
12月	1月	2月	3月
クリスマス会、誕生会 家族懇談会 避難訓練(日中想定)	新年会 誕生会 避難訓練(日中想定)	節分祭 誕生会 避難訓練(夜間想定)	ひな祭り 誕生会 避難訓練(日中想定)

4. 事業所内会議等

ユニット会議（各ユニット毎、毎月1回開催）

ユニットリーダー会議（毎月1回開催）

新規入所受入検討会（随時） 4/1 4/11 5/16 6/10 9/3 11/2 12/1 1/18 2/10

退院時受入カンファレンス(随時) 4/3 5/23 6/14 6/30 8/1 8/11 8/24 10/6 10/9

10/28 11/15 12/18 1/13 2/7 2/19 2/25 3/21

サービス担当者会議 各入所者様毎6ヶ月に1回開催（年間59回）

運営推進会議（3ヶ月毎）計4回 5/22 8/28 11/27 2/26

入所検討委員会（3ヶ月毎）計4回 4/24 7/24 10/23 1/22

5. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

- ① 三大介護（食事、排泄、入浴）の実施と清潔保持への取り組み

三大介護を確実に安全に実施することを基本に、清潔保持(衣類、口腔内)徹底を目指す。

- ② ユニットケアへの取り組み

個別ケアへの取り組み、ユニットケア作りを目指す。ケアプラン・24時間シートの見直し、活用も継続して行っている。

- ③ 介護理念「これまでも、これからも、自分らしい生活」

いままで生活してきた自宅での生活や過ごし方を施設でもそのまま続けていけるよう支援し、安心して暮らして頂ける場を提供するという理念を共有する。

- ④ 軽体操の実施

それぞれのユニットで定時に軽体操（ユニット体操）を実施。体操の他、音楽活動を行い、入所者様同士、入所者様と職員との関わりのなかで楽しい時間を過ごせるよう支援。

- ⑤ レクリエーションへの参加

特養独自のレクリエーション活動を計画・実施する。（月毎の季節行事、外出）

- ⑥ ボランティア活動への参加

施設全体で行われるボランティア活動への参加。

（リリースコール・民謡教室・大日向町内会・大正琴等）

- ⑦ 担当者会議の実施

ケアプラン作成に必要な情報の共有を行う為に必要に応じて実施。

ご家族、入所者様、専門職のほか各居室担当者が参加して行われる。

- ⑧ 感染症対策

既存の感染症マニュアルを見直しし、必要な備品を各町ごとに常備する。

（バケツ・ディスポ・ビニール・使い捨てエプロン等）

各居室に手洗い徹底のための必要物を配置する。（アルコール・手洗い石鹸

・ペーパータオル）また、おむつ交換ごとの手洗いを徹底する。

⑨ 個別機能訓練の実施

理学療法士指導による個別機能訓練を実施し、身体機能の低下防止と向上を目指す。

⑩ 口腔ケアの実施

歯科医師の指導の下、毎食後口腔ケアを実施し、口腔機能の向上に努め、誤嚥性肺炎を予防する。

⑪ 入所者様の誕生日には個別企画として、入居者様の希望を叶えるような行事を実施した。

(2) 看護面の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 介護職員と連携を図り、各入所者様の状態について把握し、入所者様の体調の異変の早期発見を行う。

② 感染症予防のため、地域の感染症流行等に注意し、施設内の環境整備や面会の制限等で入所者様への感染防止を行ってきた。

③ 嘱託医との連携を密に行い、入所者様の症状の早期緩和に努めた。

④ 入院必要時は、的確な判断と速やかな対応を行う。

⑤ 病院受診時は、スムーズな受診が行えるよう医療機関との連携に配慮した。

(3) 生活相談員の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 入所前相談及び契約

地域密着型小規模特養の利用要件と申込み方法、施設の性格や特徴、サービス内容等に関して、利用者、家族、他関係機関に対してわかりやすく、かつ十分に説明を行った。施設入所は施設と利用者が契約に基づくものであることに留意し、介護サービスの内容や利用料金等について説明は懇切丁寧に行い同意を得ることとした。

② 各職種間との連携

各職種と密に連携をとり、連絡調整役として機能すると同時に、正確な情報提供を行い、各職員が円滑な業務を遂行できるように努めた。

(4) 介護支援専門員の対応の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 施設サービス計画書（ケアプラン）の作成

入所者様の希望に添え、自立した生活を送るための全般的な支援計画（入浴、排泄、食事の日常生活のサービスや健康に係わるサービス、リハビリテーションや余暇活動等）を作成。作成にあたっては、入所者様とご家族の意向を基に、各職種と情報を共有して現在の課題を確認し、作成している。

② 担当者会議の開催調整

ケアプラン作成にあたり、定例と必要に応じて開催する。ご家族、入所者様、専門職のほか担当者が出席し、各職種と連携を図り、情報を共有しながら、十分な協議を行うように調整している。

③ 支援の調整

入所者様一人ひとりの個別性を尊重し、思いに寄り添いながら、安心した生活が継続してできるように支援内容を調整する。また、職員が一人ひとりの入所者様に提供している環境が合っているかどうかを良く観察し、必要に応じて改善の会議を開催している。

④ 家族様への支援調整

常にご家族とコミュニケーションをとり、支援にあたっての情報交換やご理解を頂きながら、毎日の生活が不安なく、安心して過ごされるように支援調整している。

6. 事故報告・ひやりはっと報告(ショートステイ含む)

- (1) 事故報告 48件
- (2) ひやりはっと報告 49件
- (3) 関連市町村への事故報告 (1件)

ウイズ月見ヶ丘 (ショートステイ)

1. 指定関係

短期入所生活介護	H20.8.15 指定	H26.8.15 指定更新
介護予防短期入所生活介護	H20.8.15 指定	H26.8.15 指定更新

H26.11.1 ~ 空き室利用型 に

2. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
利用人数	0	2	0	3	1	1	3	4	3	4	8	4	33
利用延数	0	19	0	7	3	23	33	21	26	52	83	56	323

(2) 利用者介護度別・男女別構成比

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男	女
介護度男女別	12.1%	6.1%	33.3%	18.2%	12.1%	15.2%	3.0%	11	22

4. 研修関係

- ・各行政実施の介護支援専門員研修等に参加

5. サービス提供状況（事業所としての主なポイント）

- ① ケアマネジャー5名体制。主任介護支援専門員を配置。特定事業所加算Ⅱの対象事業所としてより質の高いケアマネジメントの実施を図った。
- ② 週一回ケアマネジャーが揃い、支援センター会議を実施。各担当利用者の変化などの把握や最新情報の共有、ケース検討などを行った。
- ③ 夜間も携帯電話への転送を行い、緊急時(24時間)の連絡体制を整えた。
- ④ 外部会議や研修などにも積極的に参加している。

6. 事故発生状況

事業所内での事故発生はなし。

住宅型有料老人ホーム ムーンヒルズ

(公益事業)

1. 指定関係

住宅型有料老人ホーム	H20.12.28届出受理	定員 27名 (26室)
------------	---------------	--------------

2. 入居状況

(1) 月別入退居

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
入居	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	5
退居	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	5
入居数	24	25	25	25	26	25	25	26	25	25	24	24	
延入居数	720	775	750	775	806	750	775	780	775	775	696	744	9121
入居率	88.8%	92.5%	92.5%	92.5%	96.2%	92.5%	92.5%	96.2%	92.5%	92.5%	88.8%	88.8%	92.6%

入居先 在宅4名、医療施設1名

退居先 在宅1名、施設3名（ケアハウス、老健、有料老人ホーム）、死亡1名

(2) 平均年齢、平均介護度等

	自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護5	計	平均年齢
27/3末	9	6	6	3	0	0	0	24	84.3才
27名	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	0%	0%	0%	100%	
28/3末	7	5	8	3	1	0	0	24	84.3才
24名	29.2%	20.8%	33.3%	12.5%	4.2%	0%	0%	100%	±0才

(65~93才) 28/3末 介護度のある入居者の平均介護度 0.94

3. 行事实施状況等

全体行事、ボランティア教室などの周知を図り、参加を促している。
法人行事 夏祭り（7月）、敬老会（9月）、クリスマス会（12月）
4/22 お花見（塩釜）、10/11 芋煮会（施設内）、1/2 新年挨拶
1/30 ムーン寿司パーティー

4. 運営懇談会

運営懇談会 開催 7/18 1/30 （施設、入居者）

5. 事業所内主な会議等

入居検討会（入居者選定）	4/22	8/4	10/15	11/19	1/15				
ムーンヒルズ会議	4/14	5/14	6/15	7/10	8/21	9/15	10/21		
		11/19	12/16	1/15	2/15	3/14			

6. サービス提供状況（事業所としての主なポイント）

- (1) 看護師による週1回の個別健康相談の実施
- (2) 希望により月1回の嘱託医による健康相談の実施（日程等掲示）
- (3) 定期健診（4月胸部レントゲン検査、6月歯科検診）
- (4) 夜間の巡回サービス（安否確認）の実施
- (5) その他無料サービス、有料サービスの実施

4. 事業所内会議等

- ユニット会議（ユニット毎、毎月1回開催）
- ユニットリーダー会議（毎月1回開催）
- 壱ノ町連絡会議（毎月1回開催）
- 新規入所受入検討会（随時）計37回
- 退院前受入カンファレンス（随時）計36回
- サービス担当者会議 入所者様毎6ヶ月に1回 開催計164回（臨時を含む）
- 入所検討委員会（3ヶ月毎） 6/26、9/25、12/25、3/25計4回

5. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント

- ① 三大介護（食事、入浴、排泄）の実施と清潔保持への取り組み
三大介護を確実に、そして安全に実施する事を基本に清潔保持（衣類、口腔内）の徹底を目指す。
- ② ユニットケアへの取り組み
個別ケアへの取り組み、居心地の良いユニットケア作りを目指す。
ケアプラン・24時間シートの作成、活用を行っている。
- ③ 介護理念「これまでも、これからも、自分らしい生活」
いままで生活してきた自宅での生活や過ごし方を施設でもそのまま続けていけるよう支援し、安心して暮らして頂ける場を提供するという理念を共有する。
- ④ 軽体操及び口腔体操の実施
それぞれのユニットで定時に軽体操及び口腔体操（ユニット体操）を実施。
体操の他、音楽活動を行い、入所者様同士、入所者様と職員との関わりの中から楽しい時間を過ごせるよう支援。
- ⑤ レクリエーションへの参加
特養独自のレクリエーション活動を計画・実施する。
（月ごとの季節行事、外出並びにお誕生会等）
- ⑥ 担当者会議の実施
ケアプラン作成に必要な情報の共有を行う為に必要に応じて実施。
ご家族、入所者様、専門職のほか各居室担当者が参加して行われる。
- ⑦ 感染症対策
既存の感染症マニュアルを見直しし、必要な備品を町ごとに常備する。
（バケツ・ディスポ・ビニール・使い捨てエプロン等）
各居室に手洗い徹底のための必要物を配置する。（アルコール・手洗い石鹸・ペーパータオル）また、おむつ交換ごとの手洗いを徹底する。
- ⑧ 個別機能訓練の実施
理学療法士及び機能訓練指導員の指導による個別機能訓練を実施し、身体機能の低下防止と向上を目指す。

⑨ 口腔ケアの実施

歯科医師の指導の下、毎食後口腔ケアを実施し、口腔機能の向上に努め、誤嚥性肺炎を予防する。

⑩ ユニット通信の発行

ユニット毎に毎月の取組や行事、ご様子を目で見て確認できるよう作成。

(2) 看護面の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 介護職員と連携を図り、各入所者様の状態について把握し、入所者様の体調の異変の早期発見を行う。

② 感染症予防のため、感染症流行等に注意し、施設内の環境整備や面会の制限等で入所者様への感染防止に努めてきた。

(3) 生活相談員の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 入所前相談及び契約

今年開所したばかりのため、相談員として入所者様とご家族との信頼関係を築くことを第一とし、積極的に関わるように努めた。

そのため、ご家族からの相談も聞かせていただき、ご要望や苦情に迅速に対応できた。

入所申込みの相談受付では運営方針や運営規程、介護サービス内容、料金などの説明を懇切分かりやすく説明を行い、入所申込み手続きがスムーズに行えるようシステムを確立した。

② 各職種間との連携

介護サービスの統一のため、カンファレンスの開催や情報交換の機会を持ち、個々の入所者様の状態把握に努めた。今後も情報交換を密に行い、入所者様の身体機能の低下を予防できるように努めたい。

(4) 介護支援専門員の対応の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 施設サービス計画書（ケアプラン）の作成

入所者様が施設において、できるだけ在宅時と同様の生活を送るための全般的な支援計画（食事、入浴、排泄の日常生活のサービスや健康に係わるサービス、リハビリテーションや余暇活動等）を作成。作成にあたっては、入所者様とご家族の意向を基に、各職種と情報を共有して現在の課題を確認し、作成している。

② 担当者会議の開催調整

ケアプラン作成にあたり、定例と必要に応じて開催する。ご家族、入所者様、専門職のほか担当者が出席し、各職種と連携を図り、情報を共有しながら、十分な協議を行うように調整している。

③ 支援の調整

入所者様一人ひとりの個別性を尊重し、思いに寄り添いながら、安心した生活が継続してできるように支援内容を調整する。

④ ご家族への支援調整

常にご家族とコミュニケーションを取るよう心がけ、支援にあたっての情報交換やご理解を頂きながら、毎日の生活が不安なく、安心して過ごされるように支援調整している。

6. 事故報告・ひやりはつと報告

(1) 事故報告 220件 (2) ひやりはつと報告 149件

壱ノ町（ショートステイ）

1. 指定関係

短期入所生活介護	H26. 11. 1 指定	(20 床)
介護予防短期入所生活介護	H26. 11. 1 指定	

2. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

(空き室利用含む)

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
利用人数	36	39	43	49	43	49	49	58	55	45	46	47	559
利用延数	267	284	373	405	416	409	383	467	435	430	407	420	4696
平均稼働	44.5	45.8	62.2	65.3	67.1	68.2	61.8	77.8	70.3	69.4	70.2	67.7	64.2

(2) 利用者介護度別・男女別構成比

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	男	女
介護度男女別	0.8%	0.1%	16.7%	36.4%	21.1%	14.5%	8.4%	17.4%	82.6%

2. 行事实施状況

法人行事 夏祭り（8月）、敬老会（9月）、クリスマス会（12月）
ユニット行事 お花見（4月）、紅葉狩り（11月）、正月行事（1月）、
誕生会（随時）、ドライブ（随時）、屋外散歩（随時）、
おやつ作り（随時）、お風呂の日（随時）

3. サービス提供状況等

(1) 介護面の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 三大介護（食事、排泄、入浴）の実施とおもてなしのこころ

介護の基本である三大介護を確実に、そして安全に実施する事をまずは心がけ職員全員で取り組んだ。また、ご利用される全てのお客様に対しておもてなしのこころで対応することを心がけた。

② 自立支援を念頭に個別ケアを行う

日常生活の延長を提供する事を基本とし、ご本人の暮らしとかけ離れた過剰な援助にならないよう心がけた。

③ 新規利用対応

新規の方には「また利用したい」、定期でご利用の方には「いつ来てもいいね」と思われるよう、様々な行事や催し等を提供しマンネリ化を避け、良い意味で日々変化するサービスを心がけた。

④ 体操

午前・午後の体操、食前の口腔体操を実施した。

⑤ レクリエーション等

季節に応じてドライブに出かけたり、歩行訓練も兼ねて施設内の廊下の散歩を実施。ユニット内では、童謡や歌謡曲を流したり、カラオケを実施した。（定期的に行われる書道教室などへも参加）

⑥ 誕生日会の実施

誕生月の方と他の入居者様と共に誕生会を実施した。プレゼントをご用意する他、飲み物やケーキ等を用意し皆様でお祝いした。

⑦ ボランティアによる活動の参加と受け入れ

施設全体でのボランティアによる活動に随時参加した。

⑧ 施設特徴

フロア内全面がクッションカーペット敷きで、全室トイレ付個室になっており、より安全でプライバシーに配慮した造りになっている。

(2) 生活相談員の対応の主なポイント（留意して行ってきたこと）

① 実態調査

事前に居宅介護支援事業所の担当ケアマネージャーより利用者様のアセスメントシートを提出してもらい事前に家族状況、身体状況等の把握に努めた。

② 情報収集

実態調査時、在宅での生活の様子を、きめ細かく聴き取り情報収集に努めた。

③ 契約、重要事項説明

家族、利用者にわかりやすくショートステイ、サービス等の説明を行い、不安、疑問点を解消した上で契約の締結を行う。

④ 担当ケアマネージャー・各職種との連携

担当ケアマネージャー、各職種と連携を密にとり、確実な情報提供により安全で快適なショートステイの利用が行えるよう努めた。

5. 事故報告・ひやりはっと報告

(1) 事故報告 38件 (※市町村報告事故 1件)

(2) ひやりはっと報告 22件

1. 指定関係

通所介護	H25. 5. 13 指定	(定員 24名)
介護予防通所介護	H25. 5. 13 指定	

H27. 12. 1 定員を20名から24名に変更。

1. 利用者状況

(1) 月別利用者状況、平均稼働率等

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
新規登録	2	2	3	2	0	5	5	1	1	0	0	0	21
登録解除	1	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	7
利用者数	390	405	409	450	431	436	515	498	502	457	511	526	5530
平均稼働	75.0%	77.8%	78.6%	83.3%	82.8%	87.2%	95.3%	99.6%	100%	95.2%	102%	97.4%	89.5%

(2) 平均介護度、平均年齢

	保険外	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
27/3末	—	3	4	14	14	6	6	2	2.24	83.9才
登録39名	—	6.1%	8.2%	28.6%	28.6%	12.2%	12.2%	4.1%		
28/3末	—	1	10	15	16	9	8	1	2.27	83.5才
登録49名	—	1.7%	16.7%	25.0%	26.6%	15.0%	13.3%	1.7%	+0.03	-0.4

2. 主な行事実施状況

お花見会、夏まつり、敬老会、いも煮会、クリスマス会、すし会食、誕生日会

3. 事業所内会議等

デイ会議 毎月第3月曜日

ケアカンファレンス 毎月第3月曜日 (利用者毎3月に1度)

4. サービス提供状況

(1) 介護面の主なポイント

- ① 新規利用者様の利用前に介護情報の伝達を行い、適切な介護の提供。
- ② 利用者様の希望を尊重し、一人ひとりの希望に合わせた活動ができるようプログラム等の実施。
- ③ 書道教室(月1回)を特養と合同で開催、毎月の誕生日会、行事の実施。
- ④ 定期的なケアカンファレンスの開催による利用者様の状態変化への確認・対応。

- ⑤ 月初に月間活動を記載した「刈安だより」を発行し、利用者・家族への情報提供。

(2) 看護面の主なポイント

- ① デイサービス利用毎に体温等の健康チェックの実施。
- ② 新規利用者様の医療情報の収集や家族、ケアマネジャーへのデイサービス利用時の医療情報の提供。
- ③ 急変時、迅速に対応ができる体制の整備。

(3) リハビリ面の主なポイント

- ① 個々の利用者ニーズ及び依頼書により個別機能訓練計画を立案し、対象者には個別機能訓練加算の請求。
- ② 充実した個別機能訓練の実施のため、機能訓練体制やプログラムの見直し。

(4) 生活相談員（対応の主なポイント）

- ① 新規利用者様、ご家族への契約時の丁寧な説明。
- ② サービス担当者会議への出席やケアマネジャーへの情報提供。

5. 事故報告・ひやりはつと報告

- (1) 事故報告 14件
- (2) ひやりはつと報告 1件

壱ノ町介護支援センター

(公益事業)

1. 指定関係

居宅介護支援	H25. 5. 13 指定	
特定事業所Ⅱ 届出	H25. 12. 1	

2. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

①介護予防支援（地域包括センター 契約先 10件）

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	0	1	2	1	1	0	3	0	0	1	0	0	9
登録終了	12	0	2	1	1	2	0	0	2	3	0	1	24
登録数	29	30	30	30	30	28	31	31	29	27	27	26	

②居宅介護支援

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	27/1月	2月	3月	計
新規登録	3	1	4	6	4	3	3	5	3	4	2	1	39
登録終了	0	2	4	13	1	2	0	2	0	1	4	2	31
登録数	112	111	111	104	107	108	111	114	117	120	118	117	

(2) 平均介護度、平均年齢、平均稼働率等

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	平均介護度	平均年齢
27/3末	16	26	66	41	22	6	11	1.73	82.0才
登録188名	8.5%	13.8%	35.1%	21.8%	11.7%	3.2%	5.9%	100%	
28/3末	10	20	50	41	16	11	16	1.99	81.64才
登録164名	6.1%	12.2%	30.5%	25%	9.8%	6.7%	9.8%	+0.26	-0.36才

(53～100才)

2. 事業所内主な会議等

訪問地域が6市町であることから、行政毎に実施される会議には交替で出席するようにし、事業所内の情報共有に努めた。

- ・ 利府町地域ケア会議 年2回 (5月12月) 13:30～15:00
 - ・ セッカ浜町ケアマネジャー連絡会 毎月第3金曜日 15:00～16:30
 - ・ 多賀城市ケアマネジャー連絡会議 隔月第3木曜日 15:00～16:30
 - ・ 松島町介護事業所スタッフ等研修会 隔月第2水曜日 13:30～15:00
 - ・ 塩釜市介護保険サービス事業者連絡会 年2回 (4月10月) 13:30～15:00
 - ・ 壱ノ町介護支援センター会議 毎週金曜日 9:00～
- (平成25年11月1日より、支援センター会議要綱に基づき実施している)

3. 研修関係

- ・ 各行政実施の介護支援専門員研修等に参加

4. サービス提供状況 (事業所としての主なポイント)

- ① ケアマネジャー4名体制。特定事業所加算Ⅱの対象事業所としてより質の高いケアマネジメントの実施を図った。
- ② 週一回4名が揃い、支援センター会議を実施。各担当利用者の変化などの把握や最新情報の共有、ケース検討などを行った。
- ③ 夜間も携帯電話への緊急時(24時間)の連絡体制を整えた。
- ④ 参加した会議や研修の内容は、事業所内で報告し、最新情報を共有できる体制に努めた。
- ⑤ 医療及び福祉関係者との情報交換や連携を図りながら、資質の向上、ネットワークの確立等に寄与することを目的に研修会・交流会に参加した。

5. 事故発生状況

事業所内での事故発生はなし。

塩竈市南部・東部地区地域包括支援センター

(公益事業)

1. 指定関係

地域包括支援センター設置届	H27.2.10 受理	
指定介護予防支援事業所	H27.3.17 指定	

2. 利用者状況

(1) 月別利用者状況

①介護予防支援（直営分）

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
新規登録	45	7	9	9	6	3	5	3	7	5	1	3	103
登録終了	0	0	0	0	0	1	2	4	1	2	2	3	15
登録数	45	52	61	70	76	78	81	80	86	89	88	88	

②介護予防支援（再委託分 再委託居宅介護支援事業所 契約先 18件）

	27/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28/1月	2月	3月	計
新規登録	75	1	3	6	0	3	0	1	2	0	2	1	94
登録終了	0	0	0	13	5	4	2	9	3	3	7	0	46
登録数	75	76	79	72	67	66	64	56	55	52	47	48	

(2) 平均介護度、平均年齢、平均稼働率等

	支援1	支援2						平均介護度	平均年齢
28/3末	66	70						0.70	78.7才
登録136名	48.5%	51.5%						100%	

(44~96才)

2. 事業所内主な会議等

毎月行われる各機関の会議がある為、職員で役割分担し参加、事業所内や法人への情報共有に努めた。

- ・塩竈市内地域包括支援センター打ち合わせ 毎月1回不定期 1時間程度
- ・塩竈市介護保険サービス事業者連絡会 年2回（4月10月）13:30~15:00
- ・坂病院ケア会議 毎月第三木曜日 13:30~15:00
- ・認知症疾患医療センターカンファレンス 毎月第三水曜日 14:00~15:30
- ・5包括支援センターミーティング 偶数月第二金曜日 15:00~

3. 研修関係

- ・宮城県主催の地域包括支援センター基礎研修会に参加。
- ・認知症地域支援推進員、生活支援コーディネーター研修参加。

4. サービス提供状況（事業所としての主なポイント）

- ① 包括支援センターでは、3職種が配置されている為に、相談内容等で各職種での情報交換や担当を決めて動いている。
- ② 初回相談後、他職員と緊急性を判断し、状況に応じて2人体制をとる様になっている。虐待や困難ケースにおいても所内検討、多機関との連携を迅速に行う様に努めた。
- ③ 夜間も携帯電話への緊急時（24時間）の連絡体制を整えた。
- ④ 参加した会議や研修の内容は、事業所内や必要に応じ法人内にも報告し、最新情報を共有できる体制に努めた。
- ⑤ 医療及び福祉関係者との情報交換や連携を図りながら、資質の向上、ネットワークの確立等に寄与することを目的に研修会・交流会に参加した。

5. 事故発生状況

事業所内での事故発生はなし。

以 上